

◆ 15個の羅針盤 ◆



多くの皆さんに助けをいただきながら1学年で実施した「キャリアガイダンス」。



過日実施した[公開授業](#)での「探究」活動同様、地域とのつながりを重視し、この地域の皆さんを講師としてお迎えした。その職種は、一般公務員、警察、旅行業、医療関係、法曹関係、建築関係等15分野。本校の事務職員さんも講師として参加してもらった。密を避けるため空いている教室を最大限活用し、5・6時間目を入れ替え制にして実施した。



講師の皆さんには本校卒業生も多い。様々な職種で先輩方が活躍している姿に、きっと励まされた生徒の皆さんも多いに違いない。



部活動を一生懸命やっていたんだよ…、こういう（コンピュータ）言語は大学よりも専門学校での学びが役に立つよ…、大学の時のサークル活動が今の職種に繋がっているんだよ…、やはりどうしてこの職業に就くことになったのか、という話題に興味を惹かれているように感じる。

最近AI（人工知能）関連の話題として“シンギュラリティ”が取り上げられるが、基本は地に足がついた職業意識をいかに育てていくことができるか、それをどのように継続した取組にしていくことができるかが問われていると考えている。

今回の行事も、そういった大きな流れの一つに位置づけたい。

中学生の皆さん、本校は幅広い職業意識をきちんと育みながら進んでいく学校です。ぜひ、この学びの流れに加わってください！